

桑名 ほんぱく

桑名本物力博覧会

KUWANA
HONPAKU

2021

成果報告書



桑名市役所
ブランド推進課

桑名ブランド協議会

本物力こそ桑名力



本物力こそ桑名力

プログラムについて

○開催期間 当初予定 9/18~12/12 86日間

※緊急事態宣言により、9月は中止。

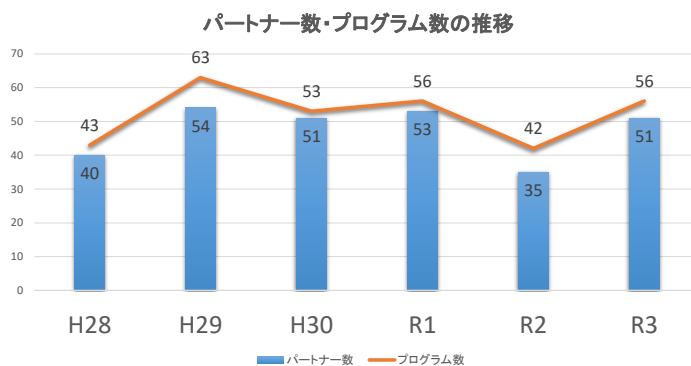
実質開催 10/1~12/12 73日間

○プログラム数 企画 55 (昨年度 42)

- ・桑名の本物を味わう : 11 (昨年度 14)
- ・桑名の自然を満喫する : 7 (同 3)
- ・桑名の文化・技術を学ぶ : 21 (同 15)
- ・桑名で身も心も美しく : 16 (同 10)

プログラムについて

○参加パートナー **51** 団体（初参加 **18** 団体）



3

ガイドブックの広告について

○ガイドブックへの広告掲載にご協力いただいた企業数

15 社（昨年度 **14**社）

○広告収入

114 万円（昨年度 **73**万円）

※広告収入増の要因（昨年度比）：広告掲載企業の増による

★ご協力いただきました企業の皆様、ありがとうございます！

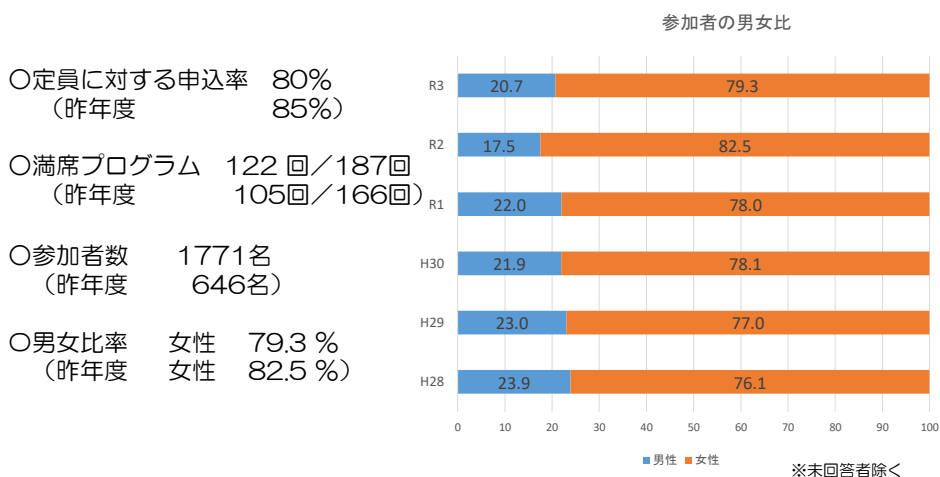
4

桑名ほんぱく2021事業の決算について

収入(単位:円)		支出(単位:円)	
市からの委託料	926,000	印刷製本費(ポスター・ガイドブック)	1,200,000
広告収入	1,140,000	ポスター・ガイドブックデザイン代	343,000
エントリー料	420,000	システム運営経費	500,000
		オープニングイベント経費	22,000
		各セミナー運営費	220,000
		その他運営経費	201,000
合計	2,486,000	合計	2,486,000

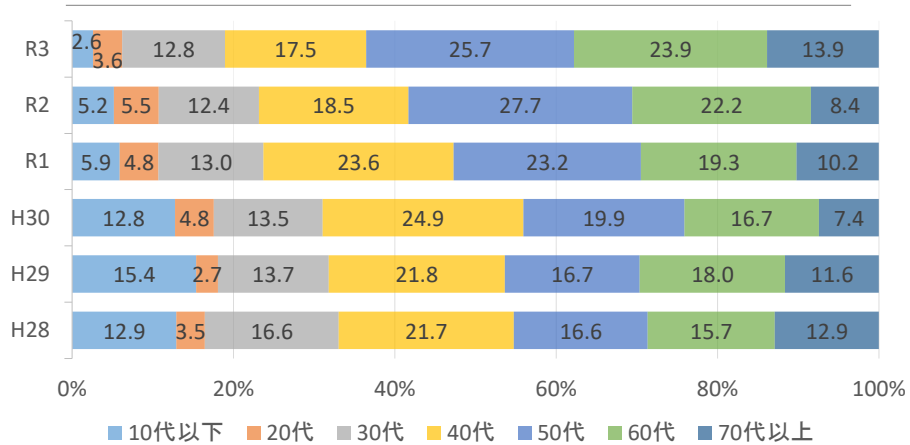
5

プログラム参加状況



6

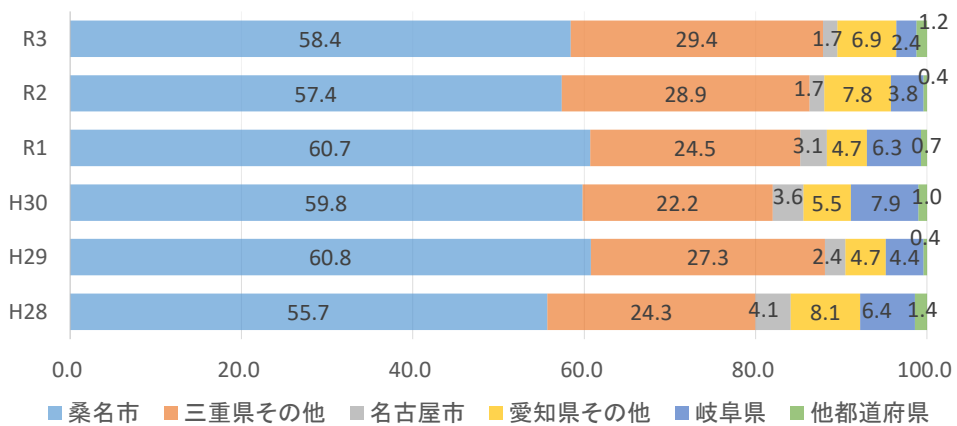
参加者の年齢層



※未回答者除く

7

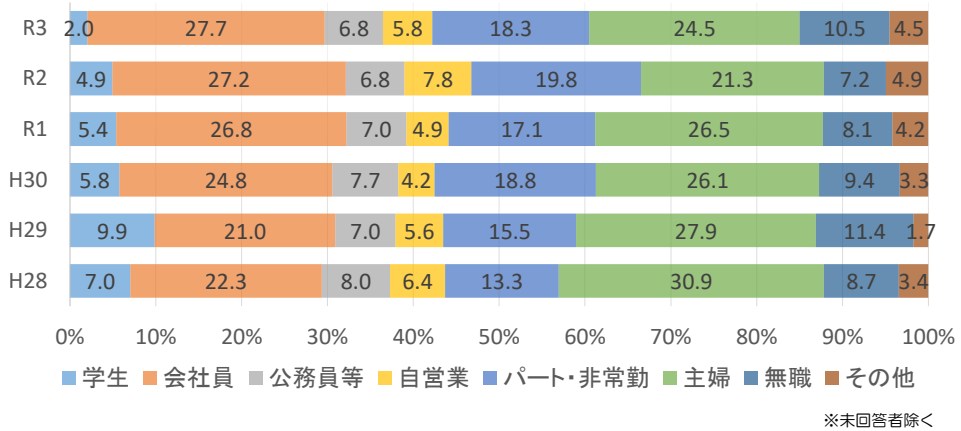
参加者の居住地



※未回答者除く

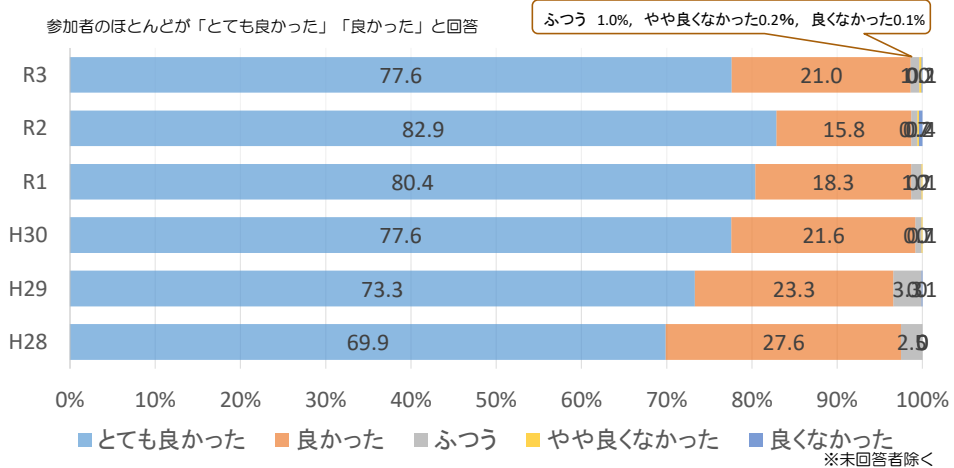
8

参加者の職業



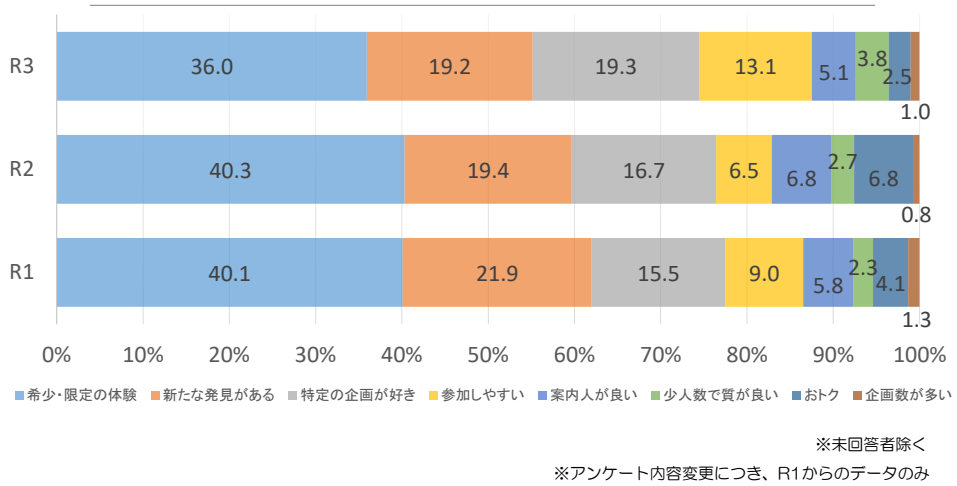
9

参加者の満足度



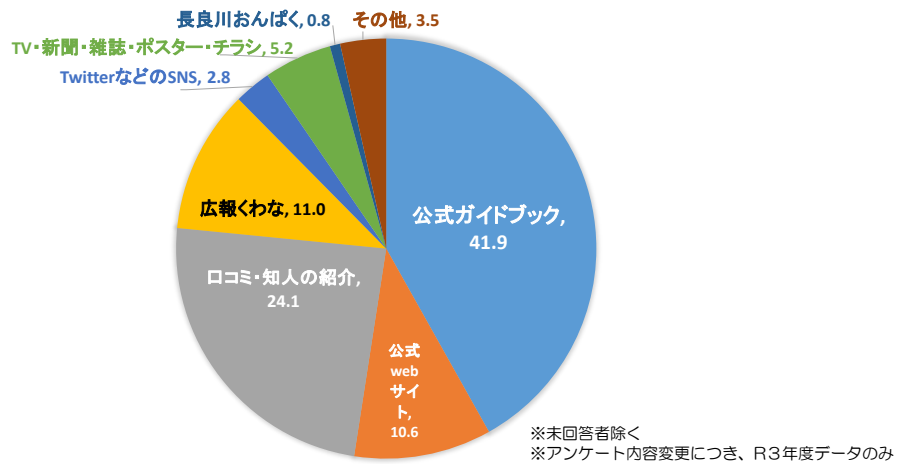
10

参加動機



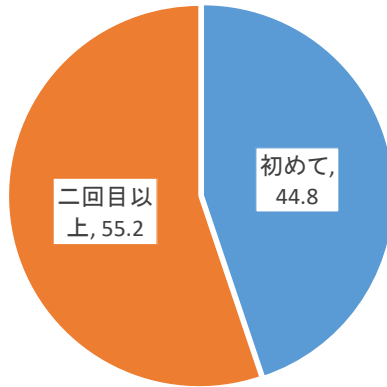
11

認知方法(きっかけ)



12

リピーターの把握(参加経験)

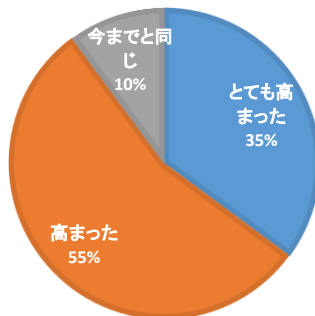


※未回答者除く
※集計方法を変更したため、R3のデータのみ

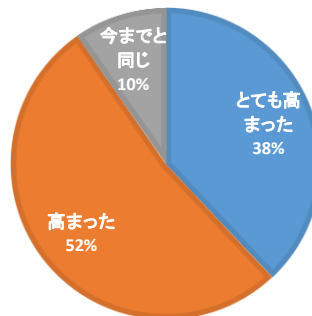
13

ほんぱく参加による桑名市への愛着や関心

市内在住(495名)



市外在住(353名)



総計:「とても高まった」36% 「高まった」54% 「今までと同じ」10%

14

お客様からのコメントの抜粋

- ・雰囲気の良い場所で特別な体験を近所でできるなんて！すごく楽しいひと時を過ごすことができました。
- ・身近な所で、基幹産業を知ることができました。
- ・久しぶりに絵画展を観、心が満たされました。
- ・桑名の地場産業を、新しいチャレンジで盛り上げて行って欲しいと感じました。
- ・若者にもっと発信を！工夫が必要。
- ・こういう体験は他ではできないので、また機会があれば参加したい。
- ・県外の知人から桑名にすんでいることをうらやましく言われ、それから桑名の歴史に興味をもち、参加しました。とても面白く、いつか子どもにも伝えたいです。
- ・桑名の鑄物産業の歴史や鑄物技術を体験を通しながら知れて、興味深いものだった。

今後のほんぱくに活用したい地域資源





コロナ禍においてパートナーが工夫した点 ・苦労した点(ふりかえりシートより)

- ・ あんしんみえリア飲食店での開催
- ・ 受付での消毒、各テーブルに消毒スプレーやウェットティッシュを置く。道具は使う直前に再度アルコール消毒。30分で換気。対角線上の扉は開けたままにして開催した。
- ・ 実食を避けてお持ち帰りいただいた。
- ・ 昨年に続き、体調不安でキャンセルした方には当店の食事券をキャンセル料と引き換えにお渡しする旨をガイドブックに記載した。
- ・ 対策は十分に行う一方で、その影響を感じさせないような雰囲気づくりを行った。
- ・ 少人数開催とし、少人数だからこそ体感していただける内容に工夫した。
- ・ 極力、人と接触しそうな内容は取りやめました。
- ・ 参加者に安心してもらえる距離感、設えがいまいちわからない。
- ・ 一方向に流れるような動線を作った。
- ・ デモンストレーションを集まって見ていただくことができませんでした。
- ・ 感染症対策は万全にできたが、直前まで宣言下だったので、色々な判断が直前まで下せなかった。
- ・ コロナ禍の不安で気分が高まらなかったこともあり、もっと楽しく開催できることはないだろうか？と考えつづけて・・・終わってしまいました。

17



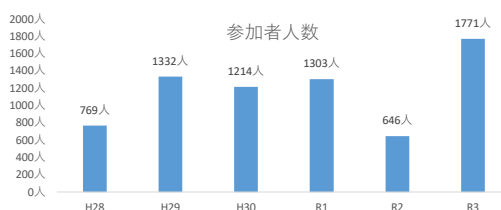
2021年度の総括

緊急事態宣言が延長されることに伴い、急遽開催中止を決定したプログラムもあり、あわただしいスタートであった。

2021年度も、パートナーのご協力のもと、各種感染症対策を行い、クラスターを発生させることなく無事終了することができた。

コロナ禍2年目ということもあり、前年度の感染症対策経験を活かし、プログラムをより充実させていくパートナーも増えた。

定員に対する申込率は80%。前年度の84%を下回り、コロナ以前とほぼ同じ水準になったが、参加人数は過去最高の1771人であった。



18

2021年度の課題

新型コロナウイルスへの対応

→最新情報を確認し、引き続き感染拡大の防止に努めていく。
感染状況の変化に柔軟に対応できるようにする。

飲食プログラムの減少対策

参加者アンケートに

「飲食関係のプログラム数を増やして欲しい」

との声が多く寄せられた。

コロナ禍で非常に難しいが、事務局サイドも積極的に新規開拓をしていく予定。

飲食プログラム以外でも、桑名ほんぱくに関心をお持ちの方を、
是非事務局へご紹介ください！

桑名ほんぱく2022のスケジュール

- ・4月22日 パートナー会議（プログラムのアイデア出し）
- ・5月23日 プログラム相談会
- ・5月20日 パートナー参加申込の締切（50プログラムを募集）
- ・5月27日 広告申込の締切
- ・6月24日 ガイドブック原稿（プログラム・広告）の締切
- ・7月15日 ガイドブック原稿の校了
- ・8月5日 ガイドブック納品
- ・9月10日 WEB受付開始
- ・9月11日 電話受付開始
- ・9月8日 オープニングイベントの開催
- ・9月23日～12月18日 桑名ほんぱくの開催（予定）

